

# 対話で拓く エネルギー・環境問題

～川崎市民討論型世論調査結果から考える～

日時 2012年12月2日(日) 13時30分～16時30分  
開場 13時

場所 ユニオンビル セミナールーム (地図は裏面)

## ・プログラム・

### 第一部 基調報告

宮城崇志 (上智大学大学院地球環境学研究科)

### 第二部 討論イベント参加者の声

討論イベント参加者

【コーディネーター】 三上直之 (北海道大学高等教育推進機構准教授)

### 第三部 パネルディスカッション — エネルギー環境戦略市民討議を振り返る —

田中 充 (法政大学社会学部教授)

辰巳菊子 (公益社団法人日本消費者アドバイザー・コンサルタント協会常任顧問)

秋元智子 (特定非営利活動法人環境ネットワーク埼玉 理事・事務局長)

竹井 斎 (特定非営利活動法人アクト川崎 理事長)

柳下正治 (上智大学大学院地球環境学研究科教授)

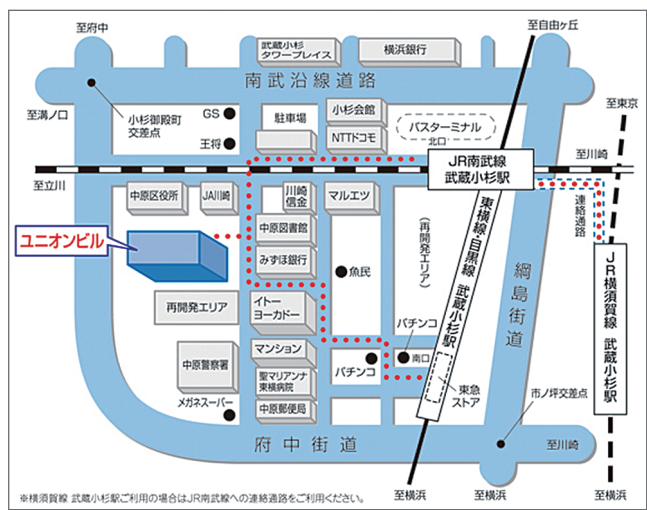
【コーディネーター】 柳瀬 昇 (駒澤大学法学部政治学科准教授)

私たち「エネルギー・環境戦略 市民討議 実行委員会」は、民間の立場から討論型世論調査の手法を活用し、川崎市民の方を対象に「エネルギー・環境戦略」に関する調査を8月12日に行いました。その結果をまとめて、8月17日に新聞発表し、同時に内閣府の国家戦略室に出向き調査結果を説明しました。その後、政府は、国民的議論の結果を参考に、9月14日に「革新的エネルギー・環境戦略」を決定しました。

今回の川崎市民を対象とした調査は、無作為抽出を基本として集まった一般市民が、必要な情報を得て討論を行い、自分の確信する答えを見出すものです。こうして生み出された一般市民の熟慮の結果が、重要な民意として国に政策形成過程に十分に活かされることは、今後ますます重要になると思います。

シンポジウムでは、この川崎市民の協力の下に行われました新しい試みを、参画した様々な立場の方々の参加の下、振り返りを行うとともに、こうした方法が今後、地域社会での問題解決に向けても活用する可能性などの点について話し合います。

参加希望の方は、  
 次のメールアドレス (**ene-kan-kikin24@jccca.org**)  
 に氏名、連絡先(電話番号等)を記入して送信してください。  
 あるいは、以下の用紙に必要事項を記入し、  
 FAX (**03-5280-8100**) してください。



### 会場 MAP

- ★JR 南武線「武蔵小杉駅」北口／  
東急東横線・目黒線「武蔵小杉駅」南口  
ともに徒歩 3 分
- ★JR 南武線：川崎駅から 12 分／登戸駅から 13 分
- ★東急東横線：横浜駅から 14 分／渋谷駅から 14 分
- ★JR 横須賀線「武蔵小杉駅」  
南武線連絡通路から徒歩 15 分
- ★JR 横須賀線：東京駅から 18 分／横浜駅から 13 分
- ★駐車場の有無：駐車場なし



本シンポジウムは、平成24年度独立行政法人環境再生保全機構地球環境基金の助成を受けて開催します。

## FAX 送信票 (12月2日シンポジウム参加希望)

氏 名	
連絡先(電話番号等)	

お問い合わせはこちら

一般社団法人地球温暖化防止全国ネット 担当：廣瀬、原田  
 〒101-0053 東京都千代田区神田美土代町 9-17 神田第三中央ビル 5F  
 TEL：03-6273-7785 FAX：03-5280-8100